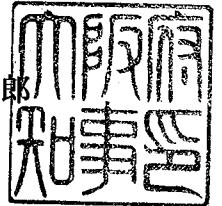


動 畜 第 2552 号

平成28年10月3日

大阪府環境審議会  
会長 石井 実 様

大阪府知事 松井 一郎



大阪府イノシシ第二種鳥獣管理計画（第3期）の策定について（諮問）

標記について、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第7条の2第3項において準用する同法第4条第4項の規定に基づき、大阪府イノシシ第二種鳥獣管理計画（第3期）の策定について貴審議会の意見を求めます。

(説 明)

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第7条の2第1項に基づき、都道府県知事は、区域内において生息数が著しく増加し、又は生息地の範囲が拡大している鳥獣がある場合において、当該鳥獣の生息の状況その他の事情を勘案して特に必要があると認めるときは、当該鳥獣の管理に関する計画を定めることができるとされています。

現行の大阪府イノシシ第二種鳥獣管理計画（第2期）は、府域全域で拡大するイノシシの被害に対処するため、大阪府環境審議会の答申を経て、平成28年度までの5年間の計画期間として、平成24年3月に策定。

さらに平成27年5月の法改正に伴い、平成24年に策定した計画の一部を変更のうえ策定したものです。

大阪府としては、イノシシによる農業被害が依然として高い水準で推移していることから、引き続き、有害鳥獣捕獲や被害防止対策、生息環境の整備などを総合的に推進するため、同法第7条の2第1項に基づき、平成29年度から平成33年度までの5年間の計画期間とする大阪府イノシシ第二種鳥獣管理計画（第3期）を策定するとともに、同法第14条第2項及び第3項に基づいて、同期間内における環境大臣が定める狩猟の制限の一部を解除するため、同法第7条の2第3項において準用する同法第4条第4項の規定に基づき、貴審議会の意見を求めるものです。